

保証書

製品名	UDエスケープ	適用階高さ	m
保証期間	2年間		

無料修理規定

- 保証期間 2年間 (保証開始日：製品引渡し日)
- 保証内容 取扱説明書またはその他の注意書き等に基づいた適正なご使用状態で、保証期間内に故障、損傷などの不具合（以下不具合）が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。
- 免責事項 保証期間内であっても、次の様な場合には有料修理となります。
 - ① 定期点検（半年に1回以上）の未実施。
 - ② 本来の使用目的以外の用途で使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
 - ③ 当社手配によらない第三者による施工や加工、メンテナンスなどに起因する不具合。
(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、不適切なクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食、変形など)
 - ④ 表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付られた場合の不具合。
 - ⑤ 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する製品の不具合。
 - ⑥ 製品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、磨耗など）、経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）、これらに伴う錆、カビまたはその他の不具合。
 - ⑦ 周辺の自然環境、住環境に起因する結露、腐食またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉、亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着して起きる腐食、異常な高温・低温・多湿などによる不具合）
 - ⑧ 天災その他の不可抗力（例えば、台風、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により、製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
 - ⑨ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合。
 - ⑩ 引渡し後の操作誤り、調整不良または適切な維持管理、メンテナンスを行わなかったことによる不具合。
 - ⑪ お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合。
 - ⑫ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※ 本保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証内容やアフターサービス等についてご不明の点は、最寄の当社支店・営業所へお問い合わせください。

お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

ナカ工業株式会社

URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカ・テクノマタル株式会社

URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯のカメラで左のQRコードを読み取りアクセスしてください。

取扱説明書

お客様用

降下型避難機器

UDエスケープ

安全上のご注意

万一の非常時に備え、使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明



警告

この表示を実行しない場合、重大な傷害、または死亡事故を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。



お願い

この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。



この記号はやってはいけないことを告げるものです。

日頃の管理について

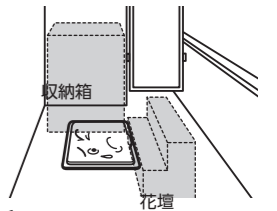


警告 避難時以外はフタを開けないでください。

訓練や保守点検、定期点検以外はむやみにフタを開けないでください。開口から落下する危険があります。お子様がいたずらしないように、目を離さないでください。

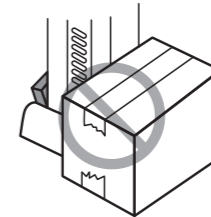


フタの上に物を置かないでください。



避難機器の下部に、障害となる物がないようにしてください。

ケースの下方に障害物があると、使用できません。



※下階の住人の協力をおおぎ、避難に有効なスペースを確保してください。

分解や改造をしないでください。

本製品を分解・改造しないでください。正常に動かなくなります。

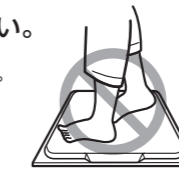
避難以外の用途に使わないでください。

本装置は避難機器として設計されています。避難用途以外で使用した場合、器具が破損して落下し、重大な事故につながります。



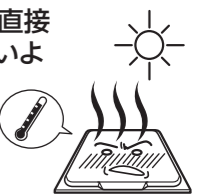
注意 すべらないよう注意してください。

フタの上はぬめると滑りやすくなり危険です。



直射日光により熱くなったフタに直接素足で乗ったり、素手でさわらないよう注意してください。

長い時間直射日光に当たっていると、フタが加熱する場合があります。熱くなったフタには直接触れないよう注意してください。



つまづかないよう注意してください。

フタが床より出っ張っています。つまづくとケガをする恐れがあります。特に夜など暗い時は充分注意してください。



壁面洗浄剤の付着に注意してください。

酸性の壁面洗浄剤等が付着すると、錆びの原因になります。付着しないよう注意してください。付着した場合は十分な洗浄が必要です。



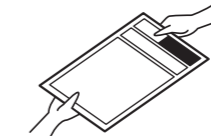
避難ハッチへの散水は行わないでください。

避難ハッチは、はしご部分に水が溜まらないように階下に水が抜ける構造になっています。ベランダの清掃時や植物への水やりの際には、避難ハッチ周辺に水をかけないよう注意してください。また、雨天の際には階下へ雨水が抜ける事があります。



お願い この資料は、管理事務所管理人、入居者の方に渡してください。

避難器具は年2回以上の点検が法令により義務付けられています。本製品も同様に点検する様おすすめします。



定期的に清掃してください。

収納ケースは錆びにくいステンレス製ですが、汚れた状態で放置しておくと錆びることがあります。定期的に清掃してください。

避難経路、避難機器の位置、使い方を日頃からよく確認してください。

いざと言う時にスムーズに避難できるように、日頃から避難経路と避難機器の位置、使い方を確認してください。



鳥のフンや金属粉が付着したら清掃してください。

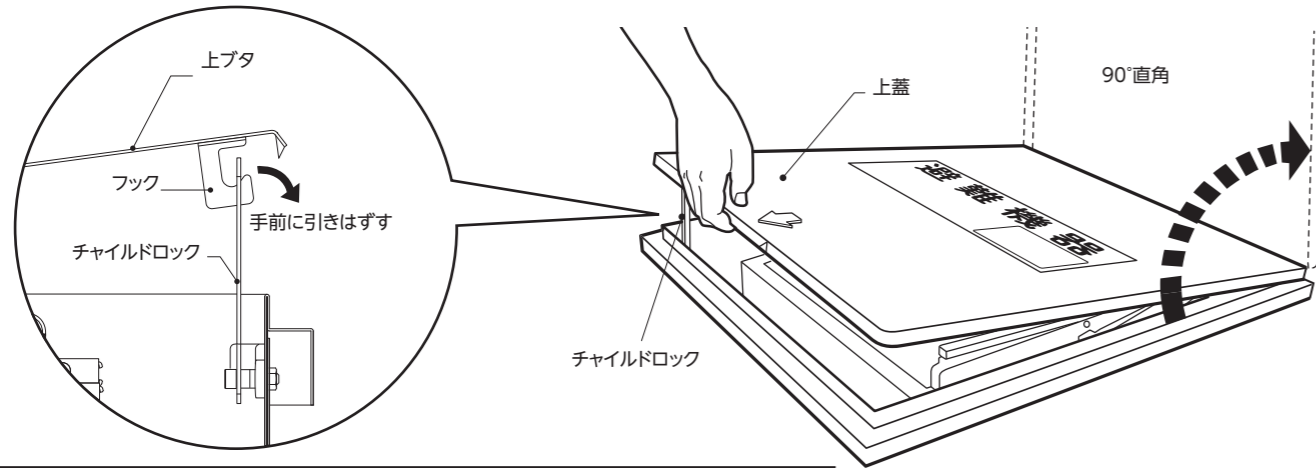
鳥のフン害や金属粉の付着により、収納ケースが錆びることがあります。付着した場合速やかに洗浄してください。

使用するとき

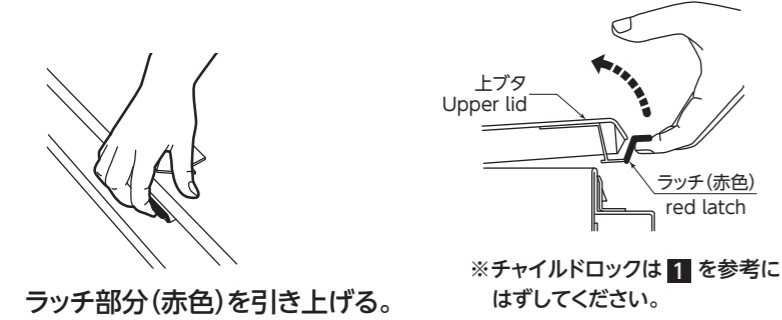
使用方法

※万が一のためには、日頃の心構えが大事です。訓練時にひとつひとつの動作を確認し、使用方法を理解しておいてください。

1 チャイルドロックを外し、フタを90°(直角)まで開けてください。



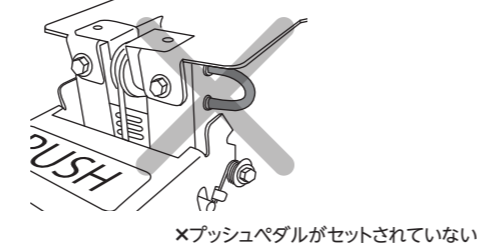
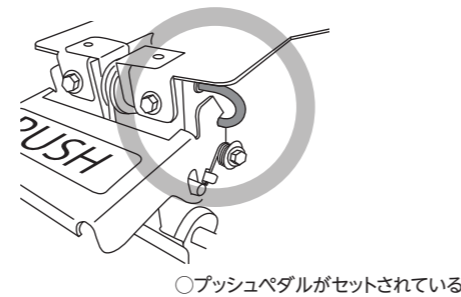
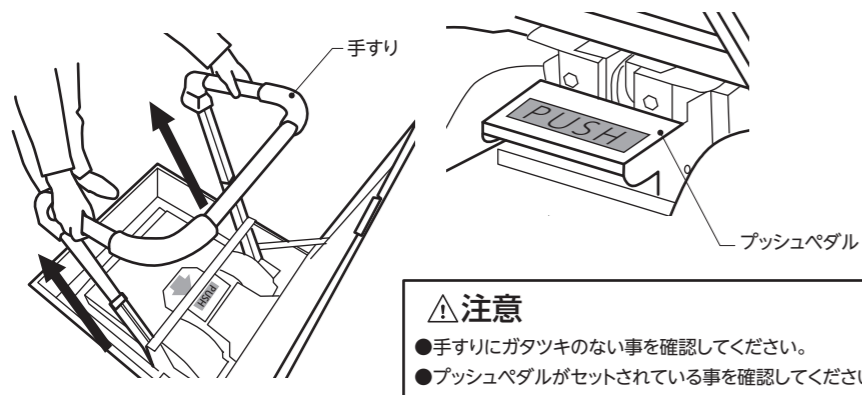
《強風対策ラッチ使用の場合》



手でフタの取っ手をつかみ、引き上げます。フタを90°まで開くと、フタは自動的にロックされ、手前に戻らなくなります。

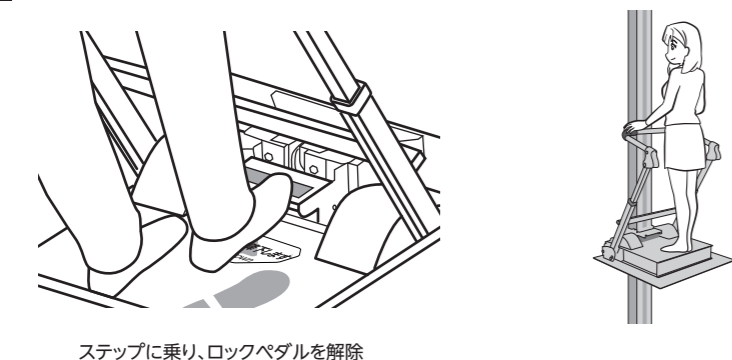
△注意
各動作を目で確認しながら慎重に行ってください。

2 手すりの下図の部分を持ち、上方に持ち上げ手すりを展張してください。



△注意
●手すりにガタツキのない事を確認してください。
●プッシュペダルがセットされている事を確認してください。

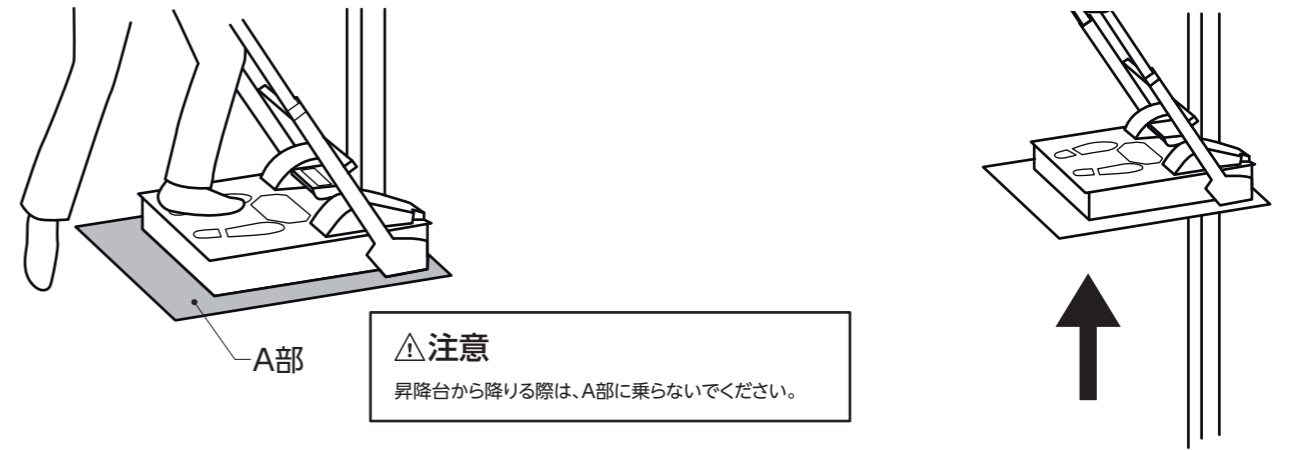
3 昇降台に乗り、プッシュペダルを踏んで降下します。



△警告
先行者が降下中は開口ができます。ここから落下しないよう、十分注意してください。

△注意
●降下中は手すりにつかまってください。
●昇降台を揺らさないでください。

4 最下部に到達したら、昇降台から降りてください。次の避難者を迎えに上昇します。手すりが展張されている状態で、元の階に復帰します。同様にして連続避難が可能となります。

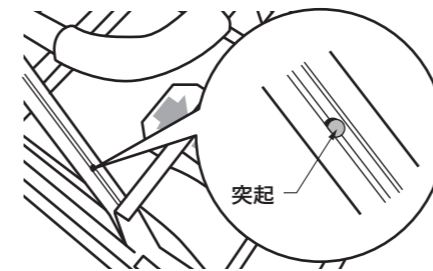


収納するとき

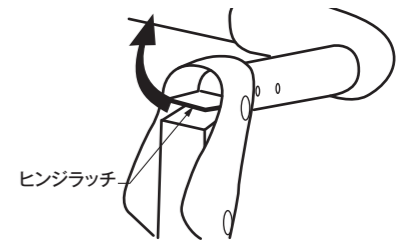
※次の使用に備えて、避難機器を手順にしたがって収納してください。

収納手順

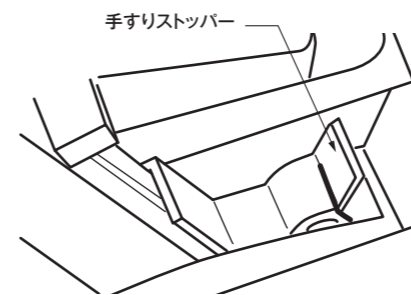
1 手すりポール上の突起を押して、手すりポールを縮めてください。



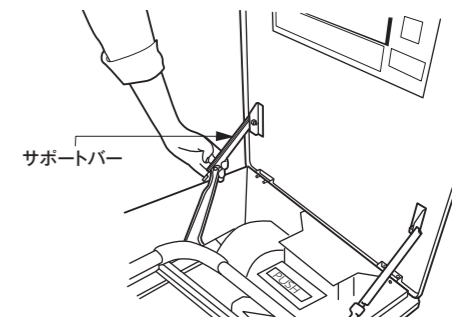
2 手すりヒンジラッチを解除して、手すりパイプを畳んでください。



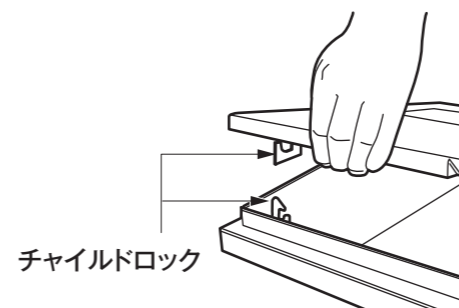
3 手すりストッパーを解除して、手すりを畳んでください。



4 サポートバーを手前に引きながら、フタを閉めてください。



5 上フタをゆっくり閉めてください。チャイルドロックが自動で係止されます。



6 上フタを少し持ち上げ、チャイルドロックがかかっていることを確認してください。

